

事務事業評価シート

(H.28)No.	3054	(H.27)No.	3054
-----------	------	-----------	------

事務事業名	鳥獣害防止対策事業補助金		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	吉岡 昌行	

会計区分	事業コード	340505
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	林業振興対策費	
項 林業費	(小事業名)	
目 林業振興費	鳥獣害防止対策事業補助金	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本施策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1	農村環境整備
	小施策	1	魅力ある農業づくり
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
サル、シカ、イノシシ等の野生鳥獣による農林作物への被害を防止します。
事業内容
防除柵等の設置に係る資材購入費の1/2を補助します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	有害鳥獣による農作物への被害防止のために、防除柵などの設置に係る資材購入費の1/2を補助する。	有害鳥獣による農作物への被害防止のために、防除柵などの設置に係る資材購入費の1/2を補助する。

H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
有害鳥獣による農作物への被害防止のために、防除柵などの設置に係る資材購入費の1/2を補助する。	有害鳥獣による農作物への被害防止のために、防除柵などの設置に係る資材購入費の1/2を補助する。	有害鳥獣による農作物への被害防止のために、防除柵などの設置に係る資材購入費の1/2を補助する。

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	
①直接事業費	370千円	400千円	400千円	400千円	400千円	
内訳(千円)	国・県支出金					
	地方債					
	その他()					
	一般財源	(0) 370	400	400	400	400
人工数	職員	0.12人	0.12人	0.12人	0.12人	0.12人
	臨時職員等	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
②概算人件費	(0千円) 929千円	929千円	929千円	929千円	929千円	
①+②総事業費	(0千円) 1,299千円	1,329千円	1,329千円	1,329千円	1,329千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
防除柵などの資材購入費の補助により、鳥獣被害の防止に努めた。	有害鳥獣の個体数は増加の一途をたどっているため、事業を拡大して実施する必要がある。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	鳥獣被害の防止に努めたことで、農業環境の改善に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	防除柵の補助金を交付することにより、地域での獣害対策の取り組みに繋がっている。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
有害鳥獣の個体数は増加の一途をたどっているため、事業を拡大して実施する必要がある。	名張市鳥獣被害防止計画